



2019年の台風15号から9ヶ月。

千葉県南部地域にて被災家屋へのブルーシート張りの現場講習がスタート！
地元の災害支援の担い手を育成する

千葉県内では2019年の台風15号・19号より9ヶ月が経過し、住宅被害が7万8千棟を超えました。しかし未だに雨漏りが続きブルーシートで補修された住宅で生活を余儀なくされている住民がいます。新型コロナウイルスの影響を含め社会的な関心が薄れていく中でも、まだまだ継続的な支援やボランティアが必要とされています。

そこで千葉南部災害支援センター（運営団体：特定非営利活動法人ディープデモクラシー・センター（千葉県））では、発災当初から鋸南町を中心に支援を行ってきた運営団体のひとつである一般社団法人ピースボート災害支援センター（東京都）や、全国的な災害支援の調整機関である全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOD：東京都）と協力し、ブルーシート展張講習会¹の座学を受けた消防士等609名の内、ボランティア登録をした約140名を対象として、被災家屋へのブルーシート張りの現場講習を実施します。長期化する災害に対し地元の担い手を育成します。なお活動資金は特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム（東京都）および、Center for Disaster Philanthropy（米国）より助成金を受けて実施します。

報道関係者の皆さまにも、ぜひ当日の取材などご協力いただければ幸いです。

【現地講習の概要】

○開催日時（現在HPにて公募しているもの）

2020年6月26日（金）、6月27日（土）、7月3日（金）、7月4日（土）、7月10日（金）、7月11日（土）

※各回共に集合09:00～解散16:30。

※募集日程は現地の状況に応じて変更される事があります。また雨天や強風の際は中止となります。7月12日以降も随時開催します。

○実施場所

千葉県鋸南町、館山市、鴨川市を中心に台風15号によって被災した千葉南部の市区町村。

※講習の開催場所は開催日2日前までに確定します。以下のお問い合わせ先までご連絡ください。

○募集人数 5～10名

※現在募集している日程は新型コロナウイルスの感染予防の観点から各回5名を定員としています。

○講習内容

- ・高所作業における安全管理や被災家屋での高所（屋根上）作業
- ・地上における高所作業の準備（土のう作り、ブルーシート加工など）とサポートについて

▶このリリースに関するお問い合わせ先

千葉南部災害支援センター 担当：加納

電話：04-7094-5551 メール info@sdcrc.jp URL <http://sdcrc.jp/>

¹ ブルーシート展張講習会（千葉県委託事業）2020年2月～3月に実施
<https://www.pref.chiba.lg.jp/bousai/bousai/bskoushuukai.html>